

ハンドシグナル

審判を行うために

ファミリーバドミントン

スーパードッジ

ビーチボール

P1～2『ファミリーバドミントン』

P3～5『スーパードッジ』

P6 『ビーチボール』

浜松アリーナ

○ファミリーバドミントン

審判員のハンドシグナル

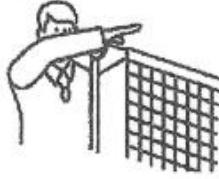
主…主審 副…副審 線…線審

主 ●サービス開始



サービスの方向を手で示す。

主 副 ●オーバーネット



片方の手のひらを下に向け
ネット上方に伸ばす。

主 ●ポイント



フロアーを指す。

主 ●オーバータイムス



指を3本伸ばし、その手をあげる。

主 副



ポイントを取ったチーム側に手で示す。(腕を横にあげる)

主 副 ●タッチネット



ネットの上方または側面に、反則を犯した側の片方の手で触れる。

主 副 ●アウト(他のプレーヤーや
物体に当たった場合も同じ)



手のひらを自分の方に向け両手をあげる。

主 ●オーバーウエスト
(オーバーハンドも同じ)

副



腰より上でサーブを打った時。
片方の手のひらを上に向け、その手をウエストから上にあげる動作をする。

主 ●レット(ノー・カウント)



両手の親指を立てて、両腕をあげる。

主 ●ホールディング



ラケットでシャトルを運ぶ。

片方の手のひらを上に向け、前腕をゆっくり持ちあげる。

審判員のハンドシグナル

主…主審 副…副審 線…線審

主 ●ドリブル



指を2本伸ばし片方の手を上げる。

主 副 ●フットフォルト



サーバーを片方の手で指して、次に足元を指す。

主 副 ●ラインクロス



片方の手でサービスラインを指さす。

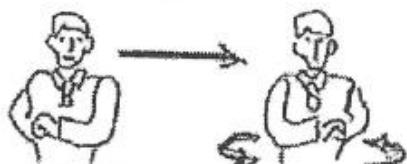
主 ●打ち込み



打点が下がった時。

片方の手を上に伸ばし、前腕を振り下ろす。

主 ●チェンジコート



左腕は前から後ろへ 右腕は後ろから前へ 弧を描く。

主 ●セットおよび試合の終了



手のひらを自分の方に向けて両腕を胸の前で交差する。

線 ●アウト



旗を上に上げアウトの合図をする。

線 ●イン



旗を斜め下に伸しセーフの合図をする。

副 ●ローテーション



ローテーション間違い。

片方の手の人差し指で身体の前に円を描く。

○スーパードッジ

【審判の役割】

- 主審…ヒットや反則の判定を行い、試合をコントロールする
- 副審…ヒットや反則の判定に対して、主審をサポートする
- 線審…ラインに関する反則を、選手に近い場所で判定して主審に合図する

【ハンドシグナル】

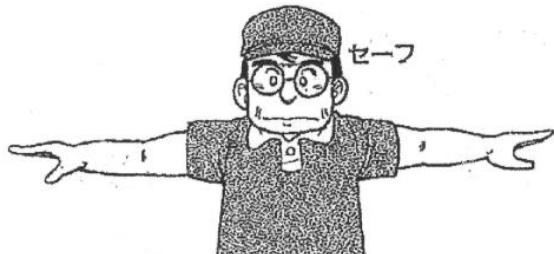
① ヒット



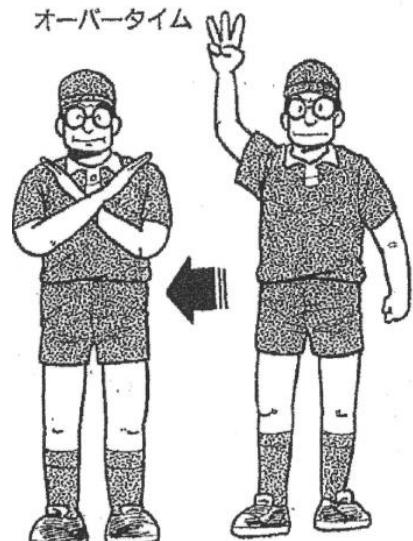
② ラインクロス



③ セーフ



④ オーバータイム



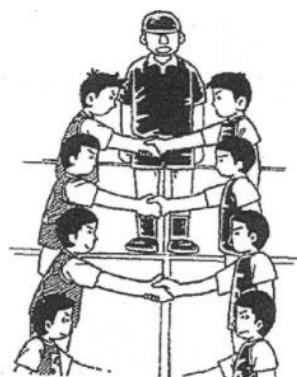
⑤ その他の反則



【試合進行】

① あいさつ

両チームの選手は、主審のコールによりあいさつをする。終了後、主審は選手にルールを説明する。



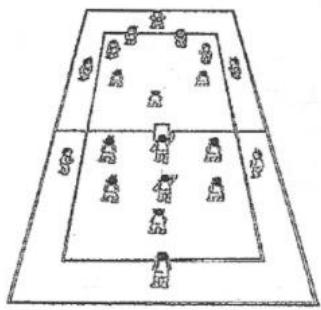
② コート決め

それぞれのキャプテンがジャンケンをして、どちらのコートを使用するか決める。



③ 選手配置

両チームの選手が、コートの内野と外野に入る。コート内は規定人数となっているか、確認する。



④ ゴーファイト

ジャンプボールで試合を開始する。



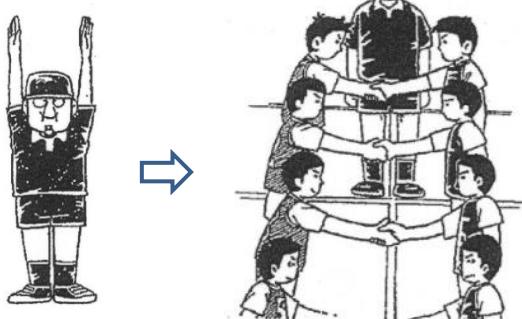
⑤ 試合開始

1セット7分間でゲームを行う。両チームは、互いに内野選手を狙ってボールを投げあう。内野選手にボールが当たることを「ヒット」という。ヒットされた内野選手は外野へうつり、外野でプレーを続ける

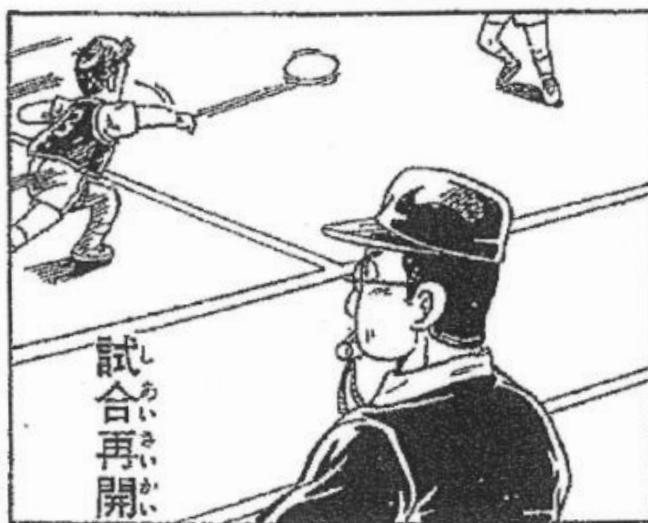


⑥ 試合終了

主審の笛の合図により試合終了となる。主審は勝敗を判定する。



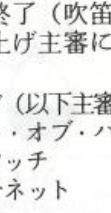
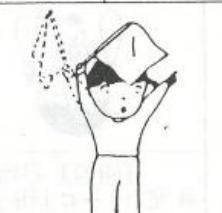
●ジェスチャーは、こんな順でおこなわれる●



○ビーチボール

審判ハンドシグナル

					
アンテナへのボールタッチ（アンテナを指す）	チェンジコート（左腕は前からうしろへ、右腕はうしろから前へ弧を描く）コートの交代	タイムアウトの終了、サブスティチューションの終了（吹笛して両手を上げ主審に示す）	グッド	アウト	ワンタッチ

				
アンテナの外側通過（アウト・オブ・バウンズと同じ動作）ボールがアンテナの外側を通過した場合	タイムアウト（両手で“T”の字を作る）ボールデッドの場合主審、副審によって認められる	グッド（以下主審に同じ） アウト・オブ・バウンズ ワンタッチ タッチネット アウト・オブ・ポジション タイムアウト サブスティチューション	サーバーのフットフォールト	アンテナ外側通過ボール

				
セットおよびゲームの終了【ゲームセット】（両腕をクロスさせる）	サービスの5秒経過（指で5を示す）主審の吹笛後、サーブをせず5秒を経過した場合【反則】	サブスティチューション（前腕部を互いに回す）競技者の交代	オーバーネット（ネットを越え、相手コートのボールに触れた場合【反則】）	オーバータイムス（指で4を示す）3回以内に、ボールを相手コートに返せない場合【反則】
				
ポイントおよびサイドアウト（サービス権を得たチーム側に腕を水平に上げ、サイドを示す）	フットフォールト（足を指す）サーブの瞬間にサーバーがラインを踏むこと【反則】	ホールディング（手のひらをすくいあげる）ボールが競技者の手や腕などに静止したこと【反則】	タッチネット（ネットの側面をたたく）競技者がインプレー中にネットに触れること【反則】	ダブルファウル【ノーカウント】（親指を立てる）両チームの競技者が同時に反則をした場合
				
グッド（コートを指し、サービス権、得点を得たチーム側の腕を上げる）	アウト・オブ・ポジション（指で円を描く）競技者の位置の誤り【反則】	ドリブル（指で2を示す）1人の競技者がボールに2度続けて触れること【反則】	フットボール（手でウエストを斜め下に切る）ボールがウエストより下にタッチした場合【反則】	ワンタッチ（指先を他の指腹でなでる）ボールが競技者に触れてコートの外に出た場合

